

奈井江町 橋梁長寿命化修繕計画



平成25年3月
(令和4年8月改訂)

奈 井 江 町

— 目 次 —

1. 長寿命化修繕計画概要	
1.1 計画の目的	1
1.2 対象橋梁	1
1.3 管理橋梁の概要	2
1.4 管理橋梁の種別	3
1.5 管理橋梁の維持管理区分	4
1.6 管理橋梁の健全度の把握と維持管理に関する基本方針	6
1.7 位置図	7
2. 点検結果と損傷状況	
2.1 修繕橋梁の選定	8
3. 対象橋梁の長寿命化および修繕・架け替えに係る費用の縮減に関する基本方針	9
橋梁定期点検結果一覧表	12

1. 長寿命化修繕計画概要

1.1 長寿命化修繕計画の目的

(1) 背景

- 1) 奈井江町が管理する橋梁は令和4年1月現在で34橋あり、このうち7割ほどが20年後に建設後50年以上が経過し、維持管理費が増大すると考えられる高齢化した橋梁が増加することになります。
- 2) 今後、急速に老朽化する橋梁が増える時代を迎え、維持更新費用は大きな財政負担となることが予想されます。これらの状況に備えるためには、「施設の長寿命化による更新費用縮減」、「改築時期の平準化」、「維持管理費などのライフサイクルコスト縮減」などの取り組みが不可欠となります。
- 3) そのためには、従来の対症療法的な損傷が大きくなってから対策を行う「事後保全型管理」から、予防的に修繕及び計画的な改築を行う「予防保全型管理」に政策転換を図る必要があります。

(2) 目的

- 1) 従来の事後的な修繕及び改築から予防的な修繕及び計画的な改築へと円滑な政策転換を図るとともに、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び改築に係る費用の縮減を図りつつ、道路ネットワークの安全性、信頼性を効果的に確保することを目的として、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

1.2 対象橋梁

令和3年度に33橋の橋梁点検を実施し、令和4年度に1橋の橋梁点検の実施を予定しています。

平成24年度に策定した奈井江町橋梁長寿命化修繕計画を全34橋の点検結果を踏まえ橋梁長寿命化修繕計画の見直しを行います。奈井江町長寿命化修繕計画の見直し対象とする橋梁は、奈井江町が管理する全34橋を対象とします。

	1級町道	2級町道	その他町道	合計
全管理橋	9	11	14	34
うち計画の対象橋梁（橋長15m以上）	6	7	9	22
うち計画の対象橋梁（橋長15m未満）	3	4	5	12
平成24年度計画策定橋梁	12	14	16	42
令和4年度計画策定見直し橋梁	9	11	14	34

※令和4年度長寿命化修繕計画策定見直しの対象：全管理橋（北海土地改良区大幹線に架橋の橋梁の函渠化により平成24年度計画策定橋梁から減少）

表 1.1 長寿命化修繕計画の対象橋梁数

1.3 管理橋梁の概要

長寿命化修繕計画の策定を行う全 34 橋のうち、架設年代別に見ると 1960 年代が 6 橋、1970 年代が 8 橋、1980 年代が 8 橋、1990 年代が 9 橋、2000 年代が 3 橋となっています。（図 1.1）

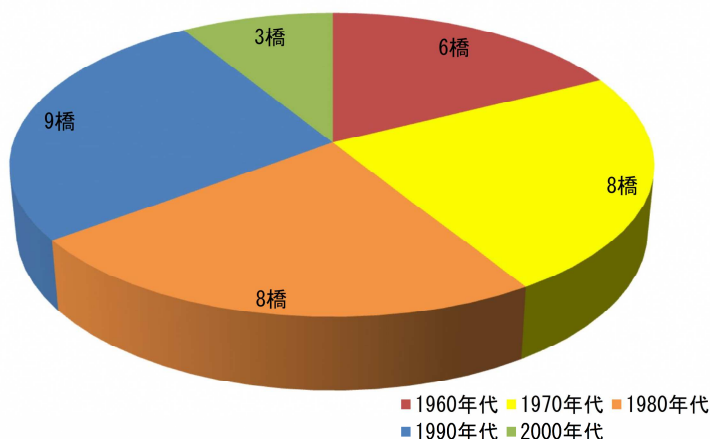


図 1.1 架設年代別橋梁数（令和 4 年度策定 全 34 橋）

建設後 50 年を超える橋梁は令和 4 年 1 月現在で 8 橋ですが、10 年後に約 44%にあたる 15 橋、20 年後に約 68%にあたる 23 橋、30 年後に約 94%にあたる 32 橋が、建設後 50 年以上の橋梁となり、急速に高齢化が進みます。（図 1.2）

今後、高齢化していく橋梁に対して、従来の事後保全型の維持管理では架け替えや修繕の費用が増大し、一定時期に費用が集中することが予想され、適切な維持管理を続けることが困難となる恐れがあります。

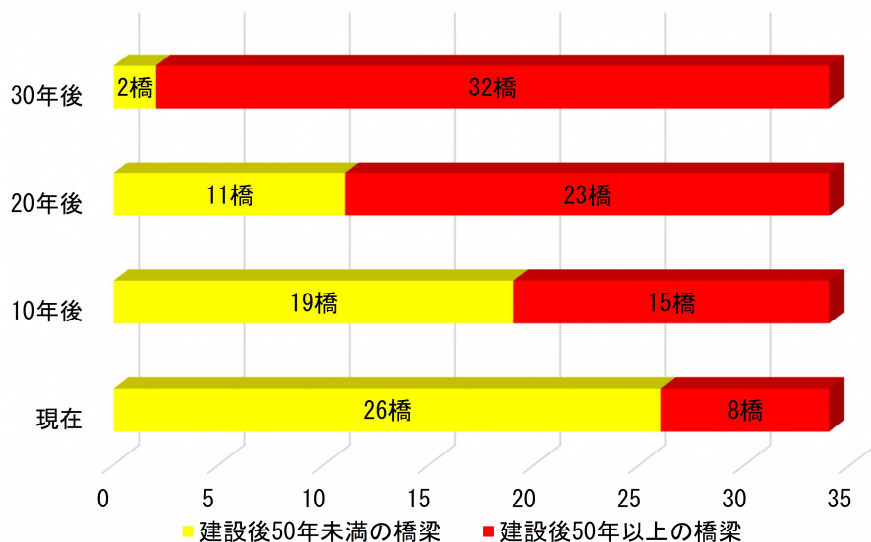


図 1.2 建設後 50 年以上の橋梁数の推移（令和 4 年度策定 全 34 橋）

1.4 管理橋梁の種別

管理橋梁の種別を鋼橋（鋼鈑桁と H 形桁）と PC 橋、その他（函渠工）に分類すると、鋼橋が 15 橋、PC 橋が 13 橋、その他が 6 橋です。

また、橋長別の分類では、5m未満が 5 橋、5～15m未満が 8 橋、15～20m未満が 6 橋、20～40 m未満が 4 橋、40～60m未満が 11 橋です。

管理橋梁の橋種別橋梁数を図 1.3、橋長別橋梁数を図 1.4 に示します。

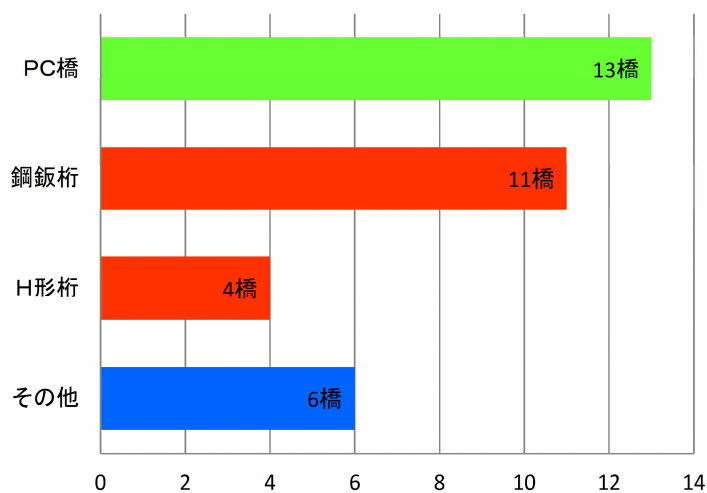


図 1.3 管理橋梁の橋種別橋梁数

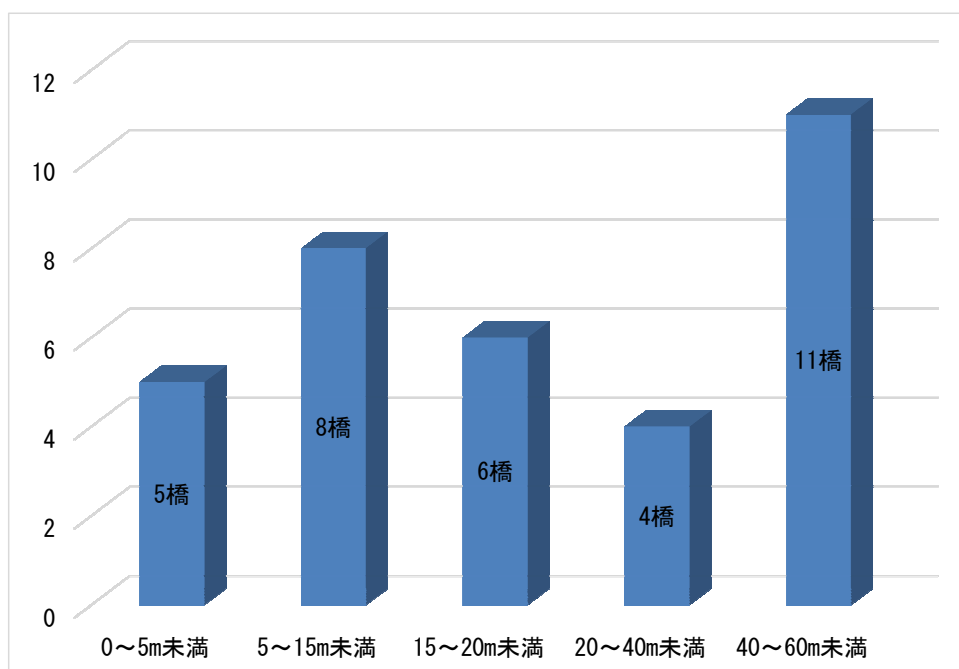


図 1.4 管理橋梁の橋長別橋梁数

1.5 管理橋梁の維持管理区分

管理橋の重要度、第三者への影響度、供用期間、補修・補強などを考慮し、維持管理区分を表1.2のように設定します。

維持管理区分

維持管理区分	定義	条件	橋梁数
A	【予防維持管理】 ・劣化が顕在化した後では、対策が困難なもの ・劣化が外へ表れては困るもの ・設計耐用期間が長いもの	・第三者被害を及ぼす可能性のある橋梁 ・緊急輸送路（歩道橋を除く） ・DID地区（歩道橋を除く） ・橋長100m以上（歩道橋を除く） ・主要な市町村道（歩道橋を除く） ・交通量1000台/12h以上（歩道橋を除く） ・塩害影響地域（歩道橋を除く）	18橋(※1)
B	【事後維持管理】 ・劣化が外に表れてからでも対策が可能なもの ・劣化が外へ表れても機能に影響しないもの	・維持管理区分A以外で橋長15m以上	5橋(※2)
C	【観察維持管理】 ・使用できるだけ使用すればよいもの ・第三者影響度に関する安全性を確保すればよいもの	・維持管理区分A以外で橋長15m未満 ・第三者被害を及ぼす可能性のない歩道橋	11橋(※3)

表 1.2 管理橋梁の維持管理区分

(※1)、(※2)、(※3) 詳細については、次頁を参照。

維持管理A	橋梁名	道路種別	維持管理区分	路線名	橋梁延長 (m)	橋種	上部形式
1	幸橋	2町	A	8号東線	58	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
2	新陵橋	2町	A	12号東線	46	PC橋	PC型ラーメン橋
3	クラマ橋	2町	A	西2線(イ)	18	PC橋	PC中空床版橋
4	叶橋	2町	A	西2線(イ)	58	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
5	境界橋	1町	A	東3線(ロ)	34	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
6	31号橋	町	A	15号東線	18	鋼橋	鋼単純H桁橋
7	ライマン橋	1町	A	西1線	47	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
8	百年橋	町	A	西5条通り	50	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
9	翠橋	2町	A	16号東線	15	鋼橋	鋼単純H桁橋
10	吉成橋	1町	A	西1線	52	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
11	新高橋	1町	A	西3線(ハ)	54	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
12	稲穂橋	1町	A	19号西線	47	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
13	向井橋	町	A	西1線	35	鋼橋	鋼単純鈹桁橋
14	依本橋	2町	A	茶志内美唄線	57	鋼橋	鋼2径間連続鈹桁橋
15	高栄2号橋	2町	A	17号西線	4	PC橋	PC溝型スラブ橋
16	高栄1号橋	2町	A	17号西線	3	PC橋	PC床版橋
17	旭橋	1町	A	西1線	14	PC橋	PC中空床版橋
18	大和橋	1町	A	11号西線	14	PC橋	PC中空床版橋

維持管理B	橋梁名	道路種別	維持管理区分	路線名	橋梁延長 (m)	橋種	上部形式
1	桜橋	町	B	電柱沢線	19	鋼橋	鋼単純H桁橋
2	平和橋	町	B	東4線(ロ)	31	鋼橋	鋼単純H桁橋
3	七軒橋	町	B	13号西線	18	PC橋	PC中空床版橋
4	茶志内1号橋	町	B	18号西線(ロ)	47	鋼橋	鋼単純H桁橋
5	月見橋	町	B	西3条通り(ロ)	48	PC橋	PC中空床版橋

維持管理C	橋梁名	道路種別	維持管理区分	路線名	橋梁延長 (m)	橋種	上部形式
1	白豊橋	2町	C	8号東線	17	ボックスカルバート	RCボックス2連
2	平成橋	1町	C	東3線(ロ)	20	ボックスカルバート	RCボックス2連
3	高栄3号橋	2町	C	17号西線	2	ボックスカルバート	プレキャストBOX工
4	高菜橋	2町	C	21号西線	2	ボックスカルバート	RCボックス1連
5	共栄橋	1町	C	西1線	4	ボックスカルバート	RCボックス1連
6	二股1号橋	町	C	9号二股線	10	PC橋	PCプレテン床版桁
7	二股2号橋	町	C	9号二股線	7	PC橋	PCプレテン床版桁
8	二股3号橋	町	C	9号二股線	7	PC橋	PCプレテン床版桁
9	高坂橋	町	C	瑞穂企業団地1号線	7	PC橋	PC溝型スラブ橋
10	寿橋	町	C	岐線通り	16	ボックスカルバート	RCボックス2連
11	第2大和橋	町	C	西5条通り	14	PC橋	PC中空床版橋

1.6 管理橋梁の健全度の把握と維持管理に関する基本方針

(1) 健全度の把握の基本方針

北海道道路メンテナンス会議で策定された『北海道市町村橋梁点検マニュアル（案）』に基づく定期点検や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。町が管理する橋梁の安全性と信頼性を確保するために、今後も定期的な橋梁点検を実施します。

(2) 日常的な維持管理に関する基本方針

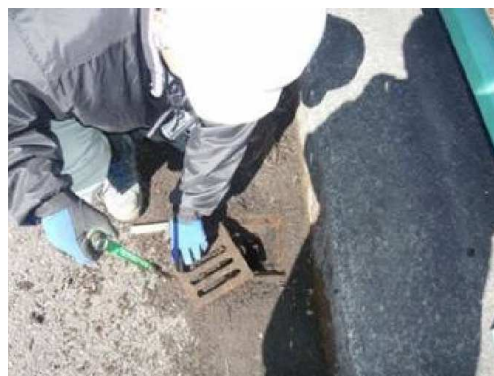
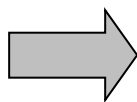
橋梁を良好な管理の下に末永く利用していくために、橋梁・道路の点検及び維持管理を実施します。

- ・車内からの道路パトロールを実施し、路面や防護柵などに異常がないか確認を行います。
- ・清掃時に目視による確認を行います。
- ・その他異常気象の場合は、別途異常時点検を実施します。

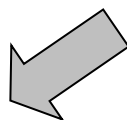
道路パトロール等により措置が必要となった場合は、維持補修を実施する。



【排水ますの土砂詰まり】



【排水ますの清掃】



【排水ますの土砂詰まり清掃後】

1.7 位置図

奈井江町管理橋梁の位置図を図 1.5 に示します。

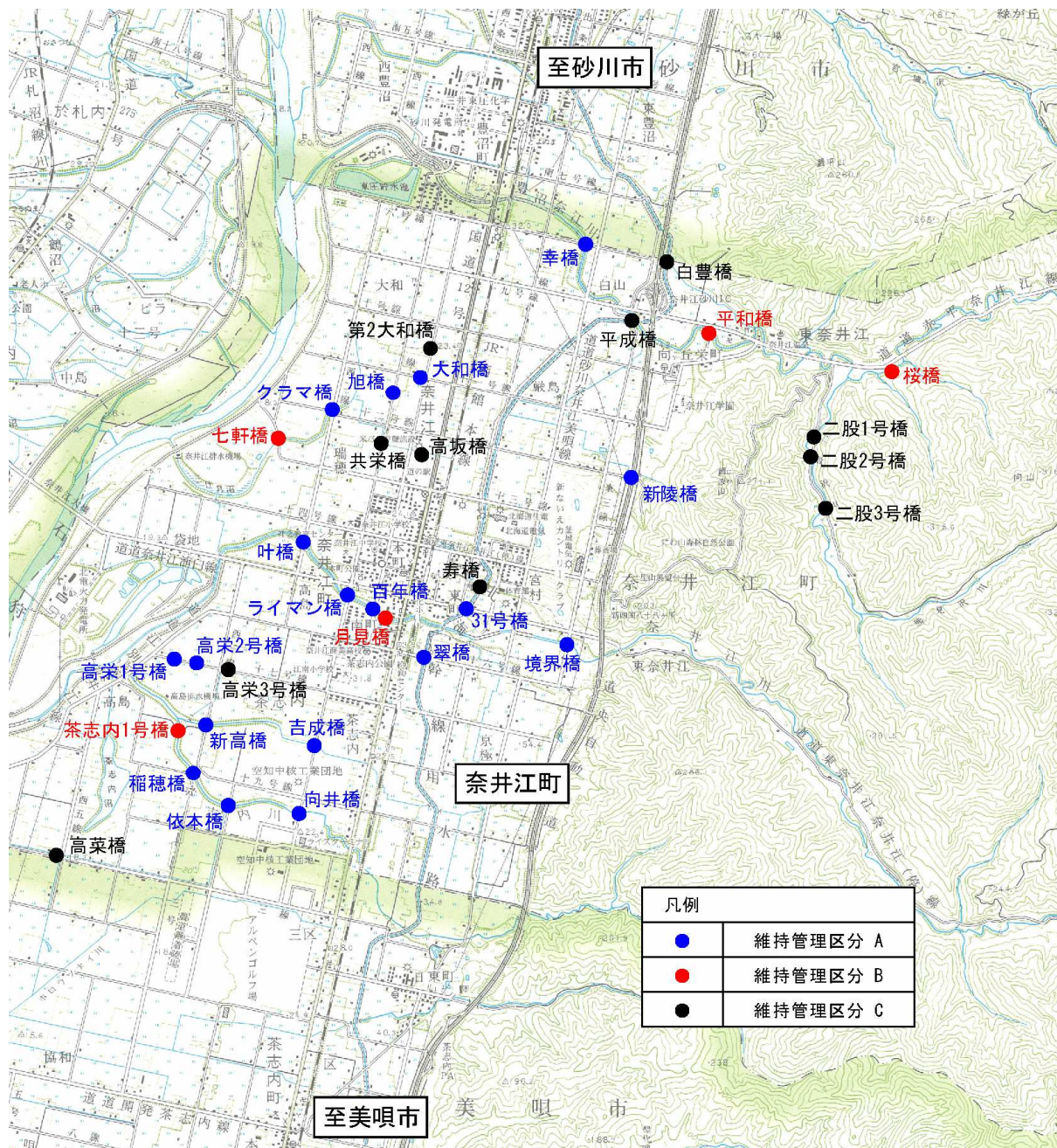


図 1.5 奈井江町管理橋梁位置図

【奈井江町管理橋梁 維持管理区分】

維持管理区分 A 橋梁： 18 橋

維持管理区分 B 橋梁： 5 橋

維持管理区分 C 橋梁： 11 橋

合計： 34 橋

2. 点検結果と損傷状況

2.1 修繕橋梁の選定

奈井江町管理橋梁のうち、修繕橋梁の選定は、橋梁定期点検結果および管理橋の重要度、第三者への影響度、供用期間、補修・補強などを考慮し決定しました。

(1) 令和3年度の橋梁定期点検結果

令和3年度の橋梁定期点検点検より道路橋毎の健全性の診断がⅢ（早期措置段階）と診断された橋梁を示します。

橋 梁 名	道路橋毎の健全性の診断	維持管理区分
叶 橋	Ⅲ（早期措置段階）	A
31 号橋	Ⅲ（早期措置段階）	A
百年橋	Ⅲ（早期措置段階）	A
翠 橋	Ⅲ（早期措置段階）	A
新高橋	Ⅲ（早期措置段階）	A
茶志内1号橋	Ⅲ（早期措置段階）	B

(2) 管理橋の重要度、第三者への影響度、集約化などによる選定

道路橋毎の健全性の診断がⅢ（早期措置段階）と診断された橋梁のうち、「叶橋」、「31号橋」、「百年橋」、「翠橋」、「新高橋」を修繕対象橋梁とします。

「茶志内1号橋」は、令和3年度橋梁定期点検結果において道路橋毎の健全性の診断がⅢ（早期措置段階）と診断されていますが、施設の利用状況や迂回路が存在すること、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、集約化の対象橋梁とします。

なお、「31号橋」と「翠橋」は北海幹線用水路の改修に合わせた架け替えについて、関係機関と協議を行うこととします。

橋 梁 名	修繕対象橋梁	所見等
叶 橋	○	損傷箇所に対する補修・補強
31 号橋	○	北海幹線用水路改修に合わせた架け替えの協議
百年橋	○	損傷箇所に対する補修・補強
翠 橋	○	北海幹線用水路改修に合わせた架け替えの協議
新高橋	○	損傷箇所に対する補修・補強
茶志内1号橋	×	集約化の対象橋梁

3. 対象橋梁の長寿命化および修繕・架け替えに係る費用の縮減に関する基本方針

対象橋梁の長寿命化を図り、予防保全的な修繕等の実施により維持管理コストを縮減するために、次の事項を基本方針とします。

(1) 基本的な方針

予防保全型管理の実施により、大規模修繕・改築に至る前の軽微な損傷段階で対策を講じ、橋梁の長寿命化及び計画的な修繕・改築によるライフサイクルコストの縮減を図ります。

また、定期点検結果に基づく橋梁の健全度把握及び損傷状況に応じて橋梁長寿命化修繕計画を適宜見直します。

(2) 橋梁の重要度に応じた予防的な対策の実施

橋梁の規模や立地条件、路線の重要度、損傷状況等を勘案して維持管理区分を設定し、その優先度に応じて効率的かつ効果的な維持管理や修繕策を計画・実施することで、コストの平準化を図ります。

(3) 橋梁の予防的な修繕によるコスト縮減の達成

損傷が発生してから対応する事後保全的な対策では修繕・架け替えに係る費用が増大するため、定期的な橋梁点検を実施し、その点検結果を管理・分析することで定量的に健全度を把握し、その健全度に応じた予防保全的な対策を計画的に行うことで、トータルコストの縮減を図ります。

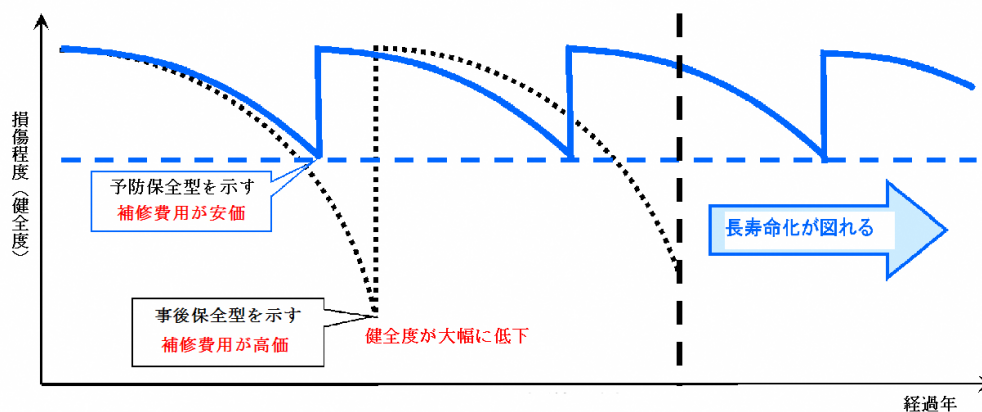


図 3.1 予防保全型の維持管理による長寿命化のイメージ

(4) 対象橋梁の状態

対象橋梁の点検・診断結果は、別紙「橋梁点検結果一覧表」によります。

(5) 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

1) 対策の優先順位の考え方

修繕等の優先順位は、維持管理区分及び損傷評価、BMSのシュミレーション結果から総合的に判断して決定します。

2) 対策内容と実施時期

様式1－2によります。

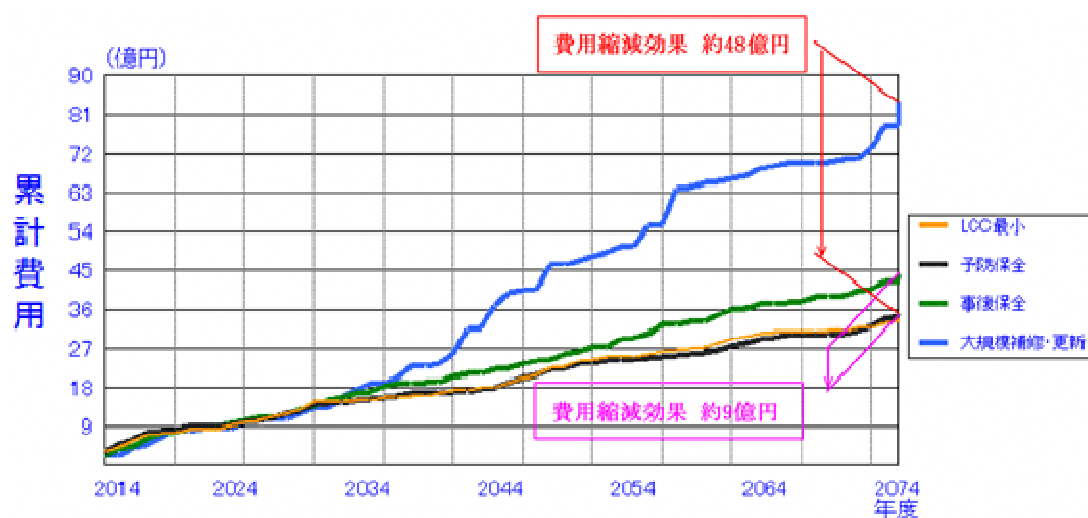
(6) 長寿命化修繕計画による効果

管理橋梁34橋について、今後60年間の修繕・改築費用を試算した結果、予防保全的な修繕を実施した場合の累計修繕費は約36億円、事後保全的な修繕を実施した場合の累計修繕費は約45億円となり、約9億円のコスト縮減が見込めます。

また、大規模補修・更新を実施した場合の累計修繕費は約84億円となり、予防保全型の維持補修と比較した場合、約48億円の削減が見込めます。

※上記費用は、試算時の値であり、今後の点検や補修により変更となる場合があります。

※BMS試算：2013年



(7) コスト縮減に関する基本的な方針

橋梁のメンテナンス全般において、「新技術の活用」、「集約化・撤去」など、事業のコストや効率化に資するものを活用し、コストの縮減を図ります。

1) 新技術の活用

点検の効率化が期待できる新技術（ドローンや点検ロボット）、NETIS登録技術の活用などにより、点検や修繕の施工コストの縮減を図ります。

具体的な数値目標として、令和8年度までに、費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込まれる新技術（あるいは新技術に類する技術）を活用し、50万円のコスト縮減を目指します。

2) 集約化・撤去

社会情勢や路線の利用状況の変化により、町道の統廃合が可能となる場合は、当該橋梁の集約・撤去を進め、コスト縮減を図ります。

具体的な数値目標として、令和 8 年度までに、管理橋 1 橋について、社会情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の於道路の整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮しつつ、施設の撤去に伴う迂回路整備や、機能縮小などの検討を行い、70 万円のコスト縮減を目指します。

3) 費用縮減

令和 8 年度までに、新技術（あるいは新技術に類する技術）を活用した点検を実施する。また、社会情勢や施設の利用状況の変化を踏まえ、1 橋の集約化・撤去を検討することで、合わせて 120 万円のコスト縮減を目指します。

4. 計画策定担当部署

北海道奈井江町 建設環境課 土木管理係

T E L : 0125-65-2116

令和3年度 奈井江町管内橋梁定期点検結果表

橋梁名称 (カナ)	路 線 名	交 差 物	架設 年	径間 数	橋長 (m)	上部構造形式	下部構造形式	第三者被害	R3年 点検調査結果														部材単位の健全性の診断(各部材毎に最悪値を記入)					道路橋毎の診断					
									主桁			横桁			床版			下部構造			支承部			その他			上部構造		下部構造	支承部	その他		
									径間	損傷種類・区分	損傷状況概要	径間	損傷種類・区分	損傷状況概要	径間	損傷種類・区分	損傷状況概要	径間	損傷種類・区分	損傷状況概要	径間	損傷種類・区分	損傷状況概要	径間	損傷種類	損傷状況概要	主桁					横桁	床版
高栄3号橋 (コウエイサンゴウハシ)	17号西線	高島川	1979 (S54)	1	2.00	プレキャスト函渠工	—		1	遊離石灰析出-d 剥離-b	接続目地部遊離石灰の析出 凍害劣化による剥離	-	-	-	-	-	-	1	遊離石灰析出-d	接続目地部遊離石灰の析出	-	-	-	1	路面凹凸-d 舗装異常-d 地覆ひびわれ-c 地覆剥離-b 防護柵変形-b	路面凹凸150mm 舗装ひびわれW=10mm 0.6mm 一方向 凍害劣化による剥離 車両衝突による変形	Ⅱ	-	-	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅱ
高栄2号橋 (コウエイニゴウハシ)	17号西線	排水	1981 (S56)	1	3.50	PC単純溝型床版橋	ベイルメント式橋台		1	ひびわれ-c 遊離石灰析出-b	0.1mm 一方向	-	-	-	1	損傷なし	-	1	鉄筋露出-c 洗堀-d	凍害劣化による鉄筋露出 A1A2に洗堀(地盤沈下)有	1	劣化-d	支承ゴム劣化	1	路面凹凸-d 地覆剥離-b	路面凹凸100mm 凍害劣化による剥離	Ⅱ	-	-	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
高栄1号橋 (コウエイイチゴウハシ)	17号西線	排水	1979 (S54)	1	3.40	PC単純床版橋	ベイルメント式橋台		1	剥離-b 鉄筋露出-c 漏水痕-b	凍害劣化による剥離 かぶり不足鉄筋露出 桁間に漏水痕	-	-	-	-	-	-	1	ひびわれ-c 剥離-b 変色-d 洗堀-d	0.4mm 一方向 凍害劣化による剥離 漏水痕による変色 A1A2に洗堀(地盤沈下)有	1	損傷なし	-	1	路面凹凸-d 地覆剥離-b 防護柵変形-b	路面凹凸60mm 車両衝突による欠損 車両衝突による変形	Ⅱ	-	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
高 菜 橋 (タナハシ)	21号西線	西3線排水	1963 (S38)	1	2.00	RC函渠工	—		1	ひびわれ-a 遊離石灰析出-b	0.15mm 一方向 ひびわれ部遊離石灰析出	-	-	-	-	-	-	1	剥離-b 鉄筋露出-c 劣化-b	凍害劣化による剥離、鉄筋露出 接続目地ゴムの劣化	-	-	-	1	地覆鉄筋露出-c 防護柵変形-d 舗装異常-d	凍害劣化による鉄筋露出 車両衝突による変形 舗装ひびわれW=10mm	Ⅱ	-	-	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ
旭 橋 (アサハシ)	西1線	クランナイ排水路	1994 (H 6)	1	13.56	PC単純中空床版橋	逆T式橋台		1	損傷なし	-	-	-	-	1	遊離石灰析出-d 欠損-b	問詰部遊離石灰析出 型枠脱落・欠損	1	損傷なし	-	1	損傷なし	-	1	防護柵変形-b	車両衝突による変形	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
共 栄 橋 (キョウエイハシ)	西1線	12号排水路	1987 (S62)	1	3.50	RC函渠工	—		1	ひびわれ-a 剥離-c	0.1mm 一方向 凍害劣化による剥離	-	-	-	-	-	-	1	ひびわれ-a	0.1mm 一方向	-	-	-	1	舗装異常-d 地覆ひびわれ-a 防護柵欠損-b	舗装ひびわれW=5mm 0.15mm 一方向 車両衝突による欠損	Ⅰ	-	-	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅰ
二股1号橋 (フタマタイチゴウハシ)	9号二股線	二股沢川	1970 (S45)	1	10.42	PC単純床版(S)桁	半重力式橋台		1	損傷なし	-	-	-	-	1	遊離石灰析出-d	問詰部遊離石灰析出(錆汁)	1	劣化-d	漏水痕による変色	1	劣化-d	支承ゴムの劣化	1	地覆うき、剥離-c 地覆鉄筋露出-c 防護柵変形-d 伸縮装置劣化-d	凍害劣化によるうき、剥離 車両衝突による地覆欠損 車両衝突による変形 伸縮装置ゴム劣化	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
二股2号橋 (フタマタニゴウハシ)	9号二股線	二股沢川	1969 (S44)	1	7.32	PC単純床版(S)桁	L型(受台)橋台		1	損傷なし	-	-	-	-	1	遊離石灰析出-d	問詰部遊離石灰析出(錆汁)	1	剥離-b 劣化-d	凍害劣化による剥離 漏水痕による変色	1	劣化-d	支承ゴムの劣化	1	地覆剥離-c 伸縮装置劣化-d	凍害劣化による剥離 伸縮装置ゴム劣化	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
二股3号橋 (フタマタサンゴウハシ)	9号股線	二股川	1969 (S44)	1	7.32	PC単純床版(S)桁	L型(受台)橋台		1	損傷なし	-	-	-	-	1	遊離石灰析出-d	問詰部遊離石灰析出(錆汁)	1	ひびわれ-b 剥離-b 劣化-d	0.25mm 支承下部付近 凍害劣化による剥離 漏水痕による変色	1	劣化-d	支承ゴムの劣化	1	地覆剥離-c 遊離石灰析出-d 伸縮装置劣化-d	凍害劣化による剥離 打継目部遊離石灰析出 伸縮装置ゴム劣化	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
高 坂 橋 (タカサカハシ)	瑞穂企業団地1号線	12号排水路	1976 (S51)	1	6.80	PC単純溝型床版橋	ベイルメント式橋台		1	ひびわれ-c 遊離石灰析出-c うき-b 鉄筋露出-c	0.15mm 一方向 凍害劣化によるうき、鉄筋露出	-	-	-	1	損傷なし	-	1	ひびわれ-d うき、剥離-b 鉄筋露出-c	0.4mm 支承下部付近 凍害劣化によるうき、剥離 凍害劣化による鉄筋露出	1	劣化-d	支承ゴムの劣化	1	路面凹凸-d 舗装異常-b 防護柵変形-b 遊離石灰析出-b 伸縮装置劣化-d	路面凹凸90mm 舗装ひびわれW=2mm 車両衝突による変形 打継目部遊離石灰析出 伸縮装置ゴム劣化	Ⅱ	-	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ
寿 橋 (コトブキハシ)	岐線通り	北海土地改良区大幹線	2006 (H18)	2	16.40	RC2連函渠工	—		1,2	ひびわれ-b	0.2mm 一方向	-	-	-	-	-	-	1,2	ひびわれ-c 劣化-b	0.25mm 鉛直方向 側壁隔壁すりへり	-	-	-	1,2	地覆ひびわれ-b 遊離石灰析出-b 滯水-b	0.2mm 一方向 ひびわれ部遊離石灰析出 舗装部滯水有	Ⅱ	-	-	Ⅰ	-	Ⅱ	Ⅱ
月 見 橋 (ツキミハシ)	西3条通り(ロ)	奈井江川	1990 (H 2)	2	48.30	2径間単純PC中空床版橋	逆T式橋台壁式橋脚	対象	1,2	ひびわれ-d 剥離-b	0.3mm 一方向 凍害劣化による剥離	-	-	-	1,2	遊離石灰析出-d	問詰部遊離石灰析出	1,2	ひびわれ-a	0.1mm 支承下部付近	1,2	損傷なし	-	1,2	路面凹凸-d 舗装異常-d 地覆鉄筋露出-c	路面凹凸40mm 舗装ひびわれW=5mm かぶり不足鉄筋露出	Ⅱ	-	Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅱ
大 和 橋 (オオワハシ)	11号西線	クランナイ排水路	1994 (H 6)	1	13.56	PC単純中空床版橋	逆T式橋台		1	剥離-b	凍害劣化による剥離	-	-	-	1	遊離石灰析出-c	問詰部遊離石灰析出	1	損傷なし	-	1	土砂堆積-d	支承部土砂堆積	1	地覆剥離-c 防護柵変形-b	車両衝突による欠損 車両衝突による変形	Ⅰ	-	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ
第2大和橋 (ダイニヤマトハシ)	西5条通り	クランナイ排水路	2002 (H14)	1	13.96	PC単純中空床版橋	逆T式橋台		1	損傷なし	-	-	-	-	1	損傷なし	-	1	剥離-b	経年劣化による剥離	1	損傷なし	-	1	伸縮装置劣化-b	伸縮装置ゴム劣化	Ⅰ	-	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ

凡 例	健全度	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ